

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	総合計画基本施策番号	計画名	平成24年度主な事業内容(予定)	指標		H24年度実施事業の進捗状況		評価	評価がCより低い場合その理由	平成25年度主な事業内容(予定)	指標		平成28年度目標〔〕は累計		主な対象世代	他団体との連携の有無	有の場合その団体名	備考
								回数参加者数(組)	数値	事業の実施内容	回数参加者数(組)				数値	単位	数値	単位				
1	(2) 身体活動・運動	産後ママのリラクゼーションタイム	母親同士の交流の場とするともに日常の子育てから少し時間を離れる機会を持つことにより、精神的リフレッシュを図る。産後シェイプアップを図る。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	母親同士の交流の場とするともに日常の子育てから少し時間を離れる機会を持つことにより、精神的リフレッシュを図る。産後シェイプアップを図る。リラクゼーションストレッチとエアロビクス(2回講座)を開催します。	回数参加者数(組)	4回16組	産後3か月から1年くらいの母親を対象とした心身のリフレッシュを図る教室を実施しました。実施回数 4回 参加者数11組(延15組)	C	参加者からは好評であったが、周知が不十分でした。	母親同士の交流の場とするともに日常の子育てから少し時間を離れて、インストラクターの指導のもと、産後シェイプアップを図る。また育児による腰痛や肩こりなどを軽減し、心身ともにリラックスを図る。ストレッチと整体を年4回開催します。他の母子関係の教室時にも開催案内をしていきます。	回数参加者数(組)	4回16組	回数参加者数(組)	4回20組	親子	無			
		子育て支援センター事業	遊びや親子体操などを通じて親子のふれあいや仲間づくりを図る。育児の不安軽減を図る。	こども家庭課	8	健康21(第2次計画)	親子体操、手遊び、読み聞かせなどの教室や子育てについての相談を実施します。	回数参加者数(組)	430回5,890組	親子でリズムあそび、体操、工作、運動会等の事業を計画し、実施しています。また、身体計測も行っています。25.1月末現在 実施回数 888回 参加者数(組) 5,619組 相談件数 980件	A		親子体操、手遊び、読み聞かせなどの教室や子育てについての相談を実施します。	回数参加者数(組)	430回5,890組	回数参加者数(組)	700回5,000組	親子	有	保育士・読み聞かせボランティアサークル		
3	(2) 身体活動・運動	おやこDEのびのび教室	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図る。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図るため親子水中運動、親子体操、講話などを実施します。	回数参加者数(組)	13回41組	親子で出来る運動教室を開催しました。実施回数17回 参加者数 101組(延202組)	A		親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図るため親子水中運動、親子体操、講話などを実施します。	回数参加者数(組)	15回120組	参加者数	15回120組	親子	有	スポーツインストラクター		
		幼児教室(にこにこ広場)	2歳児相談時や3歳児健診後に遊びを通して言語、行動、精神面の発達を促す。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	親子ふれあい遊び、テーマ遊びなど健診や相談時の行動などで、要経過観察が必要な児をフォローし、必要に応じ関係機関へつなげるとともに情報提供を行います。	参加者数(延)	延560人	心身の発育発達を支援するための幼児教室にこにこ広場を実施しました。実施回数 42回 参加者数 延501人 親子の遊びを通して運動発達の状況を観察し必要時には専門機関を紹介しました。	A		親子ふれあい遊び、テーマ遊びなど健診や相談時の行動などで、要経過観察が必要な児をフォローし、必要に応じ関係機関へつなげるとともに情報提供を行います。親子の遊びを通して運動発達を促します。	参加者数(延)	延560人	参加者数(延)	延580人	乳幼児	有	保育士・幼稚園教諭・心理判定員・助産師・歯科衛生士		
5	(2) 身体活動・運動	2歳児相談	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面で経過観察が必要な児を引き続き支援する。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面など問題のある児を引き続きため、2歳時において発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数	6回	1歳6ヶ月児健康診査時に経過観察が必要であった児のその後の様子を確認する機会として2歳児相談を実施しました。実施回数 6回 来所者数 53人 身体行動、発達のチェックや日常生活の様子を確認し、必要に応じて専門機関や遊びの広場につなげました。	A		1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面など問題のある児を引き続きため、2歳時において発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数	6回	実施回数	6回	乳幼児	有	保育士・幼稚園教諭・心理判定員・歯科衛生士		
		生活習慣病予防教室	生活習慣病の予防など健康の保持増進のため、各自が日常生活を見直す場とし、問題点を改善し、実践していけることを目指す。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	参加者数	20人	特定健診後の特定保健指導として「アンチエイジング教室」を実施しました。実施回数 11回 参加者数 75人(延231人) 体操インストラクターによる運動指導を実施しました。島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動教室 実施回数 58回 参加者数 45人(延456人) こころの健康が身体の中へ伝えた。	A		メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	参加者数	100人	参加者数	80人	成人・高齢者	有	医師会		
6	(2) 身体活動・運動	生活習慣病予防教室	生活習慣病の予防など健康の保持増進のため、各自が日常生活を見直す場とし、問題点を改善し、実践していけることを目指す。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	参加者数	20人	特定健診後の特定保健指導として「アンチエイジング教室」を実施しました。実施回数 11回 参加者数 75人(延231人) 体操インストラクターによる運動指導を実施しました。島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動教室 実施回数 58回 参加者数 45人(延456人) こころの健康が身体の中へ伝えた。	A		メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、島ヶ原温泉やぶっちゃん「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	参加者数	100人	参加者数	80人	成人・高齢者	有	医師会		

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	総合計画基本施策番号	計画名	平成24年度主な事業内容(予定)	指標		H24年度実施事業の進捗状況		評価	評価がCより低い場合その理由	平成25年度主な事業内容(予定)	指標		平成28年度目標〔〕は累計		主な対象世代	他団体との連携の有無	有の場合その団体名	備考
								単位	数値	事業の実施内容	単位				数値	単位	数値					
7	(2) 身体活動・運動	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	相談件数(延)	延2,300人	心身の健康についての健康相談を実施しました。 実施回数 117回 相談件数 2,158件 電話相談 532件 生活習慣病についての相談で運動の効用などについて説明する機会となりました。	A		市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	相談件数(延)	延2,500件	相談件数(延)	延2,500人	全般	有	老人クラブ 自治協議会 医師会 歯科医師会		
8	(2) 身体活動・運動	JR関西本線利用促進ウォーキング	JR関西本線の利用促進を目的に駅を起終点とした、沿線の史跡や観光施設などをめぐるウォーキングを実施し運動と体力づくりの場を提供する。	企画課	49	その他	①伊賀隠れ里ウォーク(4月8日実施済み、参加者約80人) ②つつじ祭りウォーク(5月13日実施済み、参加者約130人) ③島ヶ原地内を中心としたウォーク(11月23日予定、参加者見込み約300人)	参加者数	500人	①伊賀隠れ里ウォーク コース：伊賀上野駅～ハイトピア伊賀 4月8日実施 参加者約90人 ②つつじ祭りウォーク コース：柘植駅～余野公園 5月13日実施、参加者約150人 ③歴史街道ウォーク コース：伊賀上野駅～島ヶ原駅 11月23日実施、参加者約100人 合計 約340人	C	事業③歴史街道ウォーク実施日の天候が悪く、終日雨だったため参加者が見込みより少なかったためです。	①忍びの里魅力満載ウォーキング 4月7日(日)※荒天のため中止 ②つつじ祭りウォーク 5月12日(日)実施済 参加者約100人 ③島ヶ原地内を中心としたウォーク 11月下旬予定 参加者見込み約300人	参加者数	500人	参加者数	500人	全般	有	上野商工会議所・伊賀市商工会・島ヶ原観光協会		
9	(2) 身体活動・運動	スポーツ活動振興事業	多様なスポーツ活動へ個人・団体・地域などで参加する機会を設ける。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シティマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、地域体育まつり、地域スポーツ大会など)	スポーツ振興課	34	スポーツ振興計画	市民参加型のスポーツイベントを開催し、健康の増進を図ります。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シティマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	イベント回数 参加人数	4回 7,208人	市民参加型のスポーツイベントを開催し、健康の増進を図ります。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シティマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	A		市民参加型のスポーツイベントを開催し、健康の増進を図ります。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シティマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	イベント回数 参加人数	4回 7,250人	イベント回数 参加人数	4回 7,500人	全般	有	体育協会・スポーツ推進委員協議会・自治協・自治会		
10	(2) 身体活動・運動	スポーツ教室などの開催事業	スポーツに親しむ機会を提供する。スポーツ教室を開催する。(子ども水泳教室、フープン教室、フィットネス教室、ママとベビーの3B教室など)	スポーツ振興課	34	スポーツ振興計画	市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会の提供を行います。	開催教室数	6教室	市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会の提供を行います。 5教室 (スロートレーニング1、小学生水泳2、バレエ、フィットネス2)	A		市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会の提供を行います。	開催教室数	6教室	教室数	[30]教室	全般	有	伊賀市文化都市協会		
11	(2) 身体活動・運動	総合型地域スポーツクラブ支援事業	総合型地域スポーツクラブに対する活動支援を行う。(自らスポーツを実践する意識の高揚と、世代間交流を図ることなどで地域づくりに寄与する)	スポーツ振興課	34	スポーツ振興計画	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催により情報交換を進め、県広域スポーツセンターと連携して、地域の健康増進を図ります。	開催回数	2回	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催により情報交換を進め、県広域スポーツセンターと連携して、地域の健康増進を図りました。	A		総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催により情報交換を進め、県広域スポーツセンターと連携して、地域の健康増進を図ります。	開催回数	2回	開催回数	2回	全般	有	県広域スポーツセンター		
12	(2) 身体活動・運動	伊賀市健康づくり推進員(健康の駅長)養成講座	地域の健康リーダー(推進員)として、健康づくりの知識を習得するとともに、地域活性化・地域ぐるみでの健康づくりを図る。	健康推進課(各支所住民福祉課)	1	健康21(第2次計画)	市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数 参加者数(延)	4回 延120人	健康の駅長のスキルアップのための講座を実施しました。 実施回数 5回 参加者数 124人 健康の駅長養成講座として「骨粗しょう症予防について」をテーマに整形外科医による研修を実施しました。	A		市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数 参加者数(延)	5回 延150人	養成講座開催回数 参加者数(延)	[25]回 [延600]人	全般	有	医師会・歯科医師会・薬剤師会		

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	総合計画 基本施策 策番号	計画名	平成24年度主な事業内容（予定）	指標		H24年度実施事業の進捗状況		評価	評価がCより低い場合 その理由	平成25年度主な事業内容（予定）	指標		平成28年度目標 〔 〕は累計		主な対象世代	他団体との 連携の有無	有の場合 その団体名	備考
								単位	数値	事業の実施内容	単位				数値	単位	数値					
13	(2) 身体活動・運動	忍にん体操指導者養成講座・普及会への後援	地元体操である忍にん体操を地域で行い、生活の中で体操など運動習慣の定着化を図る。	健康推進課（各支所住民福祉課）	1	健康21（第2次計画）	伊賀市の創作体操である「忍にん体操」を市民に普及するため、忍にん体操の指導者を養成するとともに、忍にん体操普及会による地域活動の支援を行います。	養成された指導者数	38人	忍にん体操講習会を開催しました。また、通常バージョン、普通バージョンを収録したDVDを作成し広く市民に普及しました。養成講座受講者数 19人 忍にん体操普及会が地域の各種団体からの養成を受けて体操の指導をしました。31回	C	受講希望者が予定より少なかったため今後周知が必要です。	伊賀市の創作体操である「忍にん体操」を市民に普及するため、忍にん体操の指導者を養成するとともに、忍にん体操普及会による地域活動の支援を行います。（広報紙のほかホームページやチラシの配布など開催の周知をします。）	養成された指導者数	30人	養成された指導者数	[150]人	全般	有	忍にん体操普及会		
14	(2) 身体活動・運動	生きがい活動通所支援事業	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	介護高齢福祉課	6	介護保険事業・高齢者福祉計画	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数 登録者数	950回 25人	介護保険法の要介護・要支援に該当しない高齢者を対象に、伊賀市社会福祉協議会のほかアツテ所の居宅事業所に業務委託して実施。 基本利用者負担額 1回につき300円（事業所により別途加算あり） 実施回数 999回 登録者数 27人	B		日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数 登録者数	1000回 30人	実施回数 登録者数	1000回 30人	全般	有	市内通所介護（デイサービス）事業所		
15	(2) 身体活動・運動	介護予防教室開催事業	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室（高齢者パソコン教室、音楽療法教室、3B体操教室）、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	介護高齢福祉課	6	介護保険事業・高齢者福祉計画	介護保険法の要介護・要支援に該当しない高齢者を対象に、伊賀市社会福祉協議会のほかアツテ所の居宅事業所に業務委託して実施。	実施回数 延参加人数	650回 14,500人	伊賀市社会福祉協議会に業務を委託し、地域のいきいきサロンや老人クラブ活動などの場を活用して、希望者が参加できる機会を提供し、介護予防の啓発・推進に努めた。実施回数 659回、延参加人数 14,957人	B		高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室（高齢者パソコン教室、音楽療法教室、3B体操教室）、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数 延参加人数	730回 15,000人	実施回数 延参加人数	750回 15,500人	全般	有	伊賀市社会福祉協議会、ふくし相談支援センター、高齢者ふくし相談室		
16	(3) 身体活動・運動	介護予防二次予防事業	要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業対象者）を対象として、要介護状態になることを未然に防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活が営めるように支援する。（運動器機能向上教室、口腔器機能向上教室、栄養改善指導、うつ予防支援）	地域包括センター	6	介護保険事業・高齢者福祉計画	65歳以上の市民を対象に（要介護認定を受けている人は除く）基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「運動器機能向上教室」、口腔機能向上教室を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員（人）	200人	基本チェックリストにより運動機能の低下がみられた人に対して、「運動器機能向上教室」への参加勧奨を行いました。開催回数71回、参加実人員は127人でした。（介護予防プログラム全体として、参加実人員は163人でした。）	B		65歳以上の市民を対象に（要介護認定を受けている人は除く）基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「運動器機能向上教室」、口腔機能向上教室を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員（人）	200人	介護予防プログラム参加実人員（人）	270人	高齢者	無			
17	(3) 身体活動・運動	広報・ケーブルテレビなどへの普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課（各支所住民福祉課）	1	健康21（第2次計画）	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時情報提供を実施します。	実施回数	60回	健康づくりのための情報提供を行いました。（広報・CATV・ホームページ等） 実施回数 75回（うち運動5回） 運動の効用などの情報を提供しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時情報提供を実施します。	実施回数	70回	実施回数	80回	全般	有	医師会・歯科医師会・歯科衛生士会・自治協等 伊賀上野CATVなど		